

記者配布資料

平成26年(2014年)1月17日

所属名	所属長名	部局長名	担当者名	連絡先
山口県立大学	学 長 えさと けんすけ 江里 健輔	附属郷土文学資料センター い나다 ひでお 所長 稲田 秀雄	同 左	083-928-3422
発表内容の 関係地域	[<u>全</u> 県]、岩国、柳井、周南、[<u>山</u> 口]、防府、宇部、山陽小野田、下関、長門、萩、 首都圏			

1 件 名

第6回「鷺流狂言 in 山口県立大学」の開催について

2 趣 旨

山口県指定無形文化財である「鷺流狂言」を解説付きで上演するとともに、当センター所蔵の関係資料の展示も行います。本公演は、地域の方々や学生に、地域に伝わる貴重な伝統芸能に接する機会を提供するために、平成20年から毎年開催しているものです。なお、学生に対しては、授業で学ぶ「鷺流狂言」の実演に触れることにより、教育効果を高めることもねらいとしています。

3 日 時

平成26年1月26日(日) 14時開演(13時30分開場)

4 場 所

山口県立大学講堂(桜園会館) ※裏面チラシ案内図

5 概 要

- (1) 主 催 山口県立大学附属郷土文学資料センター
共 催 山口県立大学国際文化学部
- (2) 解 説 稲田秀雄(附属郷土文学資料センター所長)
- (3) 出 演 山口鷺流狂言保存会の皆さん
- (4) 演 目 「^{しみず}清水」「^{かまぼら}鎌腹」「^{ちどり}千鳥」
- (5) その他 入場無料・申込不要(席に限りがありますので、早めにお越してください。)
- (6) 参 考

山口鷺流狂言保存会は、今年(平成26年)設立60周年を迎えられます。そうした節目の年に当たり、本公演も鷺流狂言の継承・発展に資するため、地域貢献の一環である地域開放プログラムとしての位置づけをますます明確にし、今後も継続していきたいと考えています。

6 問合先

附属郷土文学資料センター所長 稲田秀雄

電話：083-928-3422

メール：inada@fis.ypu.jp

鷺流狂言

入場
無料

申し込
み不
要

席に限りがありますので、
お早めにお越しください。

in 山口県立大学

第6回

恒例になりました県立大学での
鷺流狂言公演です。

地域に伝わる貴重な伝統芸能を
今年もお楽しみください。



日時

平成26年1月26日(日)

■13時3分開場

■14時開演

場所

山口県立大学 講堂(桜園会館)

プログラム

しみず かまばら ちどり
「清水」「鎌腹」「千鳥」

出演 山口鷺流狂言保存会

解説 稲田秀雄(附属郷土文学資料センター所長)

交通のご案内

●JRをご利用の場合

[九州方面、関西方面から]

新幹線-新山口駅でJR山口線に乗り換え
宮野駅下車徒歩10分

[益田方面から]

JR山口線宮野駅下車徒歩10分

●車をご利用の場合

山口インターチェンジから
国道262号で山口方面へ



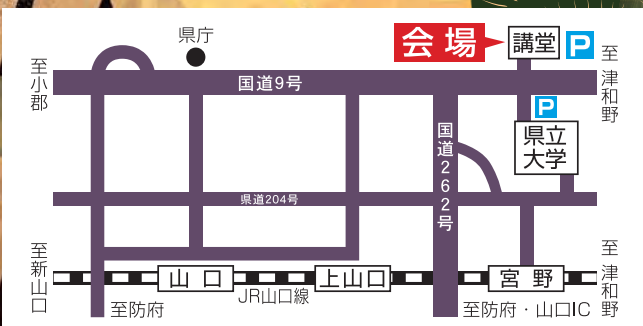
公立大学法人

山口県立大学

Yamaguchi Prefectural University
〒753-8502 山口県山口市桜島3-2-1

お問い合わせ

山口県立大学
稲田秀雄研究室
電話 083-928-3422



主催 山口県立大学附属郷土文学資料センター
共催 山口県立大学国際文化学部